NPO 法人横浜日独協会 第７３回議事録

１．日時：2024 年 2 月 17 日（土）13：30～14：40

２．場所：戸塚区総合庁舎３階　多目的スペース

３．理事総数 20 名

４．出席者：成川会長 向井副会長 大瀬副会長 南雲副会長 寺澤常務理事 山口常務理事
大堀常務理事 津澤理事 中尾理事 佐藤理事 大治理事
以上１１名

（委任/議長）斎藤常務理事（事務局長）小島理事 西条理事 北井理事
以上６名

（理事以外の出席）戸井田監事
（オブザバー出席）中野繁氏

５．議事の経過の概要および議決の結果
定款第 32 条、34 条にもとづき、成川会長は、理事会を招集し、成川会長を議長として開催された。 本理事会の議事録署名人は議長の成川会長、向井副会長、大瀬副会長とした。

第１号議案（報告）

前回（１２/９）の第７２回理事会以降の主要な活動報告と今後の予定について
〇１月２４日 １４：００－１６：００フォンゲッツェドイツ大使の講演会を開催。関係者の多大なご協力により、多くの参加を得て成功裏に終了することができた。
〇今年の総会は５月１８日（土）に開催する。開始は１３：００とし、続けて理事会、講演会と進めたい。総会関係で今年度の活動報告/決算と来年度の活動計画/予算については３月、４月の理事会で議論していきたい。
（成川会長）

〇３月以降の講演会予定は、４月：千原嗣郎氏（会場：川崎市総合自治会館）、４月：山川和子氏（大瀬副会長ご紹介）、５月：池坊先生（南雲副会長ご紹介）、６月：JETRO 木場氏（岡本理事ご紹介）、７月：横浜市立大のウィーン専門家（北井理事ご紹介）、９月：成川会長ご推薦、１０月：休会、１１月：年内最終といった予定。
（大堀常務）

〇開催頻度については、毎月開催でも良いが、無理のない範囲でお願いしたい。また会場については利便性とコストを勘案しご検討頂きたい。また認定NPO法人として、会員に限定されず、広い参加者を募る努力も行う必要があるので、ネットを使った開催や会場を選ぶ必要があるが「ハイブリッド開催」も引続き検討頂きたい。　　（成川会長）

〇参加者を広げるという点で、外出イベント等も引続き検討している。現在、神奈川大学の新校舎見学などを核にしたイベントを検討している。　　（南雲副会長）

第２号議案（報告）

〇先日、全国日独協会連合会副会長会議が開催され、今年度の通常総会が４月１８―２０日に徳島県鳴門市で開催されることが決まった。ドイツ大使や日立の東原会長等も出席されることから、成川会長も4/19-20の予定で参加する予定。　　（成川会長）

第３号議案（報告/承認）

〇大井智子氏とは、従来から協会HP等への情報掲載や会報の編集等の業務委託契約を締結し、協力を頂いてきたが、今般それに加え「会員管理・会費管理等のためのデータベース運用に関わる業務委託」を行うこととし、昨年９月１６日に追加の業務委託契約を締結し運用を始めた。これにより従来バラバラに手管理していた関連情報を一元的に管理・運営できることになり、業務運営の効率化を進めることができた。大井氏に支払う費用は、業務量により変動するが、７月以降のデータで見ると、従来よりも数千円（３か月）程度の上昇に抑えられるとの感触。一方、大井氏への委託業務量が増加し、時期等によっては負担が重くなる可能性もあるので、関係者におかれては、大井さんへの業務委託の依頼文書を津澤にもコピーでお送り頂き、必要あれば津澤が調整をさせて頂きたいので、ご協力をお願いする。
〇去る２月１２日に横浜県民ホールで行われたドイツ在住ピアニスト古畑祥子氏のコンサート、及び来る５月１２日に原宿で開催されるソプラノ歌手館野ゆかり氏のコンサートの後援を行った。
〇５月の総会に向けた資料の作成に入るが、特に２０２４年の業務計画について、新規の企画や、既往・新規案件で予算増を必要とするものがあれば、３月の理事会前１週間程度を目途に津澤までご連絡頂きたい。その上で、３月４月の理事会で議論させて頂く。
（津澤理事）

第４号議案（報告）

〇文化委員会にて計画中の鳴門、京都、神戸（神戸日独協会との懇親会を含む）への小旅行について、時期は７月２日―３日で検討している。検討にあたっては当協会会員で元JTBの千原氏、また神戸日独協会との懇親会については、副会長の向井氏、南雲氏のご協

力を頂いている。当該計画については、２月末原稿締切りの次回会報やHPに概要を掲載し、大凡の参加人数を把握した上で、５月半ばを目標に人数を確定し、詳細を決定したい。費用は個人負担で、参加イベントやホテル宿泊がシングルかダブルか等で変動するが、７万円から８万円/一人くらいを想定している。
〇会報やHP開催にあたって、①対象者を会員に限定するかどうか、②参加者人数をどうするか、③費用概算を掲載するかどうかにつきご意見をお伺いしたい。　　（寺澤常務）

〇①については会員及びその家族限定、②人数上限を２５名とする、③費用については会報やHPには「詳細はお問い合わせください」という形で掲載し、具体的な金額は掲載しない、ということで了解された。　　（成川会長他）

第５号議案（報告）

〇高校生作文コンテストは、受入れと派遣の二つがあるが、受入れについては、来る４月１１日―１４日にミュンヘン大学生（男性）１名を受入れることで現在準備中。フランクフルト独日協会副会長のクノーブラオホ氏も同行するとのこと。
〇派遣については今年度予定していた第４回は、コロナで中止となり、予算計上していた７万円は未使用となった。来年度についても、ドイツへの派遣は難しそうなので、「私とドイツの未来」という課題で募集するが、選定者（３名を予定）には３万円の図書券に加え、ドイツ大使館訪問やドイツ関連イベントへの招待等、国内での活動を実施したいと考えている。ついては、今年度未使用であった予算を来年度に繰り延べることが可能かどうか確認したい。　　（佐藤理事）

〇予算の繰越しが可能かどうかは、事務局内で津澤が確認する。　　（津澤理事）

第６号議案（承認）

役員人事案について、５月１８日の総会で、戸田龍介現監事の退任と中野繁氏の新監事（会計監査担当）就任が付議されることが提案され承認された。　　（成川会長）

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2024 年 2 月 17 日

議　　長　　成川 哲夫
議事録署名人　　向井　稔
議事録署名人　　大瀬 克博